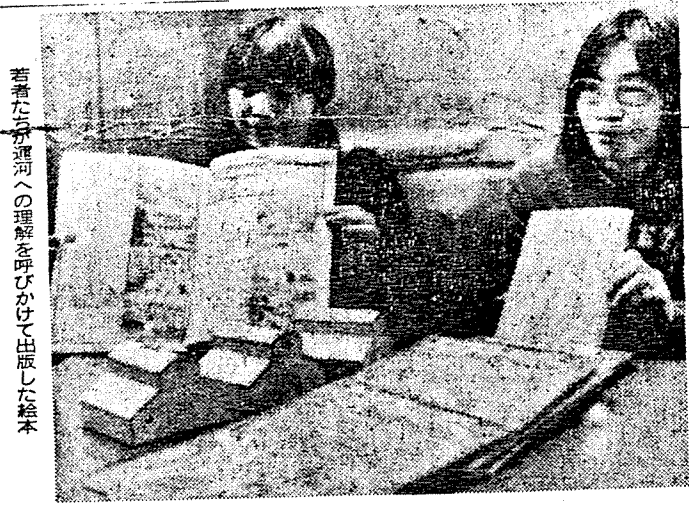


# 運河PRの 紙芝居絵本に



若者たちが運河への理解を呼びかけて出版した絵本

守る会の働く若者たちが出版

小樽運河を親子で「種」  
考すところから、市内  
の働く若者たちが、リヤカ  
ーを引いて毎週、市内各地  
で披露してきた紙芝居を一  
冊の絵本にまとめ、このほ  
ど自費出版した。小樽運河  
の解説もわかりやすく書か  
れてあるほか、町並みガイ  
ド、石造倉庫をかたどった  
紙貯金箱などユニークなオ  
マケもついで、子供か  
ら大人まで楽しめそうな出  
来栄えだ。

絵本を出版したのは、小樽市花  
園四丁目三二二、新聞販売店手振  
り中一夫さんらと六人の小樽運  
河を守る会紙芝居チームの若者た  
ち。  
五十五年九月、小樽市内で開か  
れた小樽運河を守る市民集会以  
て、七人のプロジェクトチームとも  
に紙芝居チームが発足。わかりや  
すい紙芝居が運河問題を考えるき  
っかけになれば、製作に取り組  
み、同市富岡二丁目二二二、民  
宿業松岡勲さんらが物語を、中  
さんが絵を担当した。  
同年十月二十四日に第一巻「ニ  
ヤン太の大冒険」を発表して以来  
仕事の合間をみてほとんど毎週一  
回、リヤカーに道具を積んで都  
通り商店街、長橋小、長崎屋など  
市内各地を回ってきた紙芝居の二

## 「ニヤン太」作品集録

### 解説つけ町並みマップも

ニヤン太の大冒険「ニヤン太一家  
が大活躍」とも、ネコのニヤン太  
る人もいたほどの人気だったとい  
う。

を主人公に描くのは小樽の魅  
力やそれを守ろうとする熱意を説  
いた内容で、延べ五十回、観客  
は三千人に。街頭で立ち止まっ  
さん」と張り切っている。

三つの作品を手とめて絵本にす  
ることになったのは、街頭だけで  
限界もあり、運河問題に無関心な  
人も含めて家族をそろって考えも  
らうため、今年八月から取り組  
このほどようやく発行にこぎつけ  
た。タイトルは「夢・希望・愛・  
そして運河「ニヤン太は運河が大  
好き」」。A4判、三十二頁。三  
つの作品を白黒で印刷、掲載して  
いるほか運河問題のやさしい解  
説、市民アンケート、町並みマッ  
プなどを盛り込んであり、子供で  
も読めるよう、漢字にはルビがふ  
つてある。  
このほか、付録として小樽倉庫  
をはじめ市内の主要な歴史的建  
造物を写真付きで解説している  
「ニヤン太町並みマップ」、スタ  
イルの良さを評判の石造倉庫、大  
家倉庫をかたどった組み立て式紙  
貯金箱もついている。  
一冊四百円で、三千部発行。地  
元をはじめ札幌の書店や、喫茶店  
でも売っている。約百万円の出版  
費用は、六人が生活費を切りつめ  
て工面したのだけに売れ行きも

☆紙芝居チームはポータルフェスティバル実行委員会  
において宣伝を担当、運河DE紅白フォーク合戦  
運河大祭大噴火パレードを企画運営  
7月5日 運河DE紅白フォーク合戦(雨天)  
7月12日 運河大祭大噴火パレード

◎7月19日ポータルフェスティバル(ちびっ子広場)  
メンバー 中、ケメ、塚本、庄部  
観客 150人

☆8月より11月まで紙芝居の本編集  
(スタッフ) 中、ケメ、北村

◎10月25日歩こう見ようオリエンテーリング(博物館前)  
メンバー 中、松岡、ケメ、~~塚本~~、庄部、他1名  
観客 30人



◎12月10日(紙) ロース幼稚園  
メンバー 中、松岡、ケメ  
観客 70人  
NHK「北海道の窓」録画